



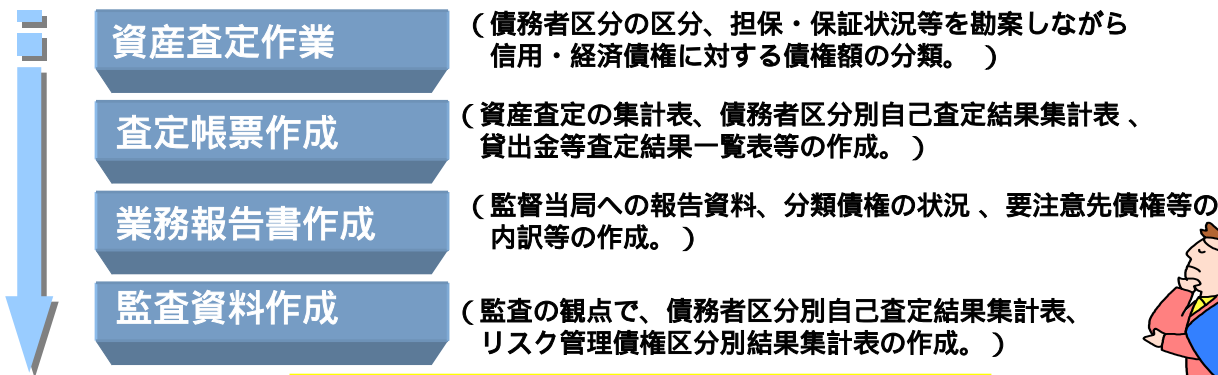
# 自己査定支援システム（V10L10）

実際の査定作業に携わる方の立場で開発された

『自己査定支援システム（V10L10）』で査定作業の効率化を実現！

「自己査定」は、平成10年4月より、金融機関に対する新しい監査基準として取り入れられた「早期是正措置」において不可欠な作業と位置付けられています。『自己査定支援システム（V10L10）』は、農水省の指針をベースに実際の査定作業に携わる方の立場で開発されたパッケージです。尚、資産査定作業と並行してディスクロージャー債権のエントリーも用意しているため、作業完了時にディスクロージャー関連帳票出力が可能となります。また、貸倒実績率の機能も提供しています。JASTEM還元データインターフェースによりJASTEM移行にも対応可能です。

## 査定作業の流れ



### 【背景】

更なる効率化による運用コスト削減を実現したい  
個人情報保護法施行に伴うシステム強化対応必須

## 自己査定支援システム V10L10 の特長

### 個人情報保護法へ向けた取り組み強化

- ・自己査定支援システムへの金融庁ガイドライン必須項目の取り込み（2005/下期対応予定）
- ・県センター集中方式採用（Web化）によるセキュリティ強化

### 運用コスト削減に向けたシステムのご提供

- ・県センター運用による運用の効率化・スピードアップ（ネットワーク活用による効率化及び査定確定までの効率化）
- ・新規機能ご提供による効率化への取り組み強化



## 『資産査定』

- ・債務者の経営概況等（法人用） ・債務者の経営概況等（個人用） ・債務者別自己査定シート
- ・債務者区分別自己査定結果集計表 ・貸出金等査定結果一覧表 ・貸倒引当金調書

他 全 14 帳票

## 『業務報告書』

- ・分類債権の状況 ・要注意先債権等の内訳 ・一般貸倒引当金の状況

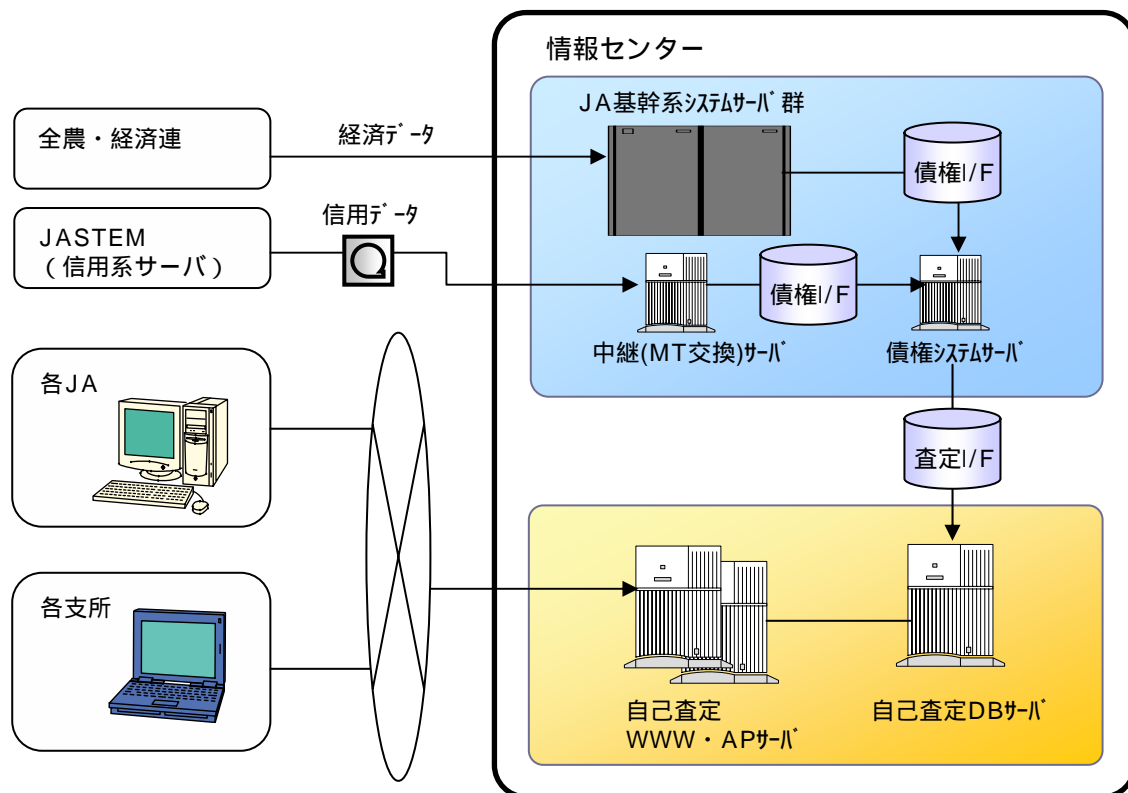
他 全 5 帳票

## 『監査資料』

- ・債務者区分別自己査定結果集計表 ・リスク管理債権区分別結果集計表

全 2 帳票

## 自己査定支援システム（V10L10）構成イメージ



## 自己査定支援システム（V10L10）動作環境

サーバ	ハード	WWWサーバ、DBサーバ
	動作OS	Windows (R) 2003 Server (ServicePack3以上推奨)
	必須ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Microsoft (R) .NET Frameworks1.0 (ServicePack2以上)</li> <li>・ SystemwalkerOperationMGR</li> <li>・ Oracle (R) 9i DataBase</li> <li>・ VSVIEW for .NET Reports Edition</li> <li>・ Microsoft (R) Internet Information Server 5.0</li> </ul>
クライアント	動作OS	Microsoft Windows98/Me/2000/XP 又は WindowsNT Workstation
	必須ソフト	Internet Explorer 5.5 以上